

入院療養計画書
肺がん放射線治療A Ver.1

特別な栄養管理の必要性: 有・無

病棟: _____ 棟 治療方針: _____
 主治医: _____ 担当看護師: _____ 患者様サイン欄: _____ ご家族様サイン欄: _____

		月 日 ~	月 日	月 日	月 日 ~ 月 日	月 日	
		外来受診時~治療前日		治療当日(1日目)	治療2日目~(予定は放射線科医師に確認してください)	退院日	
安静度		院内自由です。		院内自由です。		院内自由です。	
退院		院内自由です。					
リハビリ		リハビリを行い体力維持に努めてください。【リハビリスタッフが介助致しますが、リハビリ部門介入を希望されない場合は、スタッフにお申し出ください】					
食事		食事制限はありません。					
注射	内服	<ul style="list-style-type: none"> ・体力を維持する為にできる範囲で運動をしましょう ・常用薬は入院時持参してください 	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも飲んでいる薬は、通常通り飲んでください。(中止するよう指示された薬は飲まないで下さい) 		放射線の副反応(副作用)症状が出た場合、適宜、治療を行います		退院に向けて、自宅での生活に近づけるよう努めましょう。できるだけベッドから離れて、入院前の生活に近づけましょう。 
検査		<ul style="list-style-type: none"> ・放射線療法をする際に必要な検査を受けて頂きます。 * 採血 レントゲン * 心電図 【治療計画CTを行います】 			血液検査、レントゲンなどを適宜行い、副反応(副作用)をチェックいたします		
処置		計画CTの撮影は1時間程度かかります。お手洗いなどを事前に済ませておきましょう。					
清潔		<ul style="list-style-type: none"> ・入浴可能です ・ひげ剃りを持参してください(電動) ・入れ歯使用の方はケースを持参してください 			入浴可能です		
排泄		特に制限はありません					
患者さまおよびご家族への説明	身体症状	体がだるく疲れを感じやすくなる場合があります。過度な運動や過労を避けて体調に合わせた生活を送りましょう。					
	皮膚症状	<ul style="list-style-type: none"> ・開始日まで皮膚の印が消えないように注意しましょう(入浴時に皮膚を強くこすらないようにしてください) ・皮膚のマーカー(しるし)が消えそうな場合は、ご連絡ください 	日焼けのように赤くなったり、黒っぽくなる場合があります 皮膚が乾燥したり、かゆみが出ることがあります 熱感やかゆみが強い場合は、医師・看護師に相談してください スキンケアに努めましょう 体を洗う時は熱いお湯は避けて。石けんをよく泡立ててやさしく洗い、皮膚の印が消えないように気をつけましょう				
	呼吸症状	次のような症状が出ることがあります 【息切れ・咳・呼吸苦・痰】 症状が出てきたら、医師・看護師に相談しましょう					
	消化器症状	食事がつかえて通りにくくなる場合があります 胸焼け、喉の痛みが出ることがあります 刺激の少ないものややわらかいものの摂取に努めましょう					
		<ul style="list-style-type: none"> ・外来で同意書もらった方は入院時持参してください。 ・治療について医師より説明を受けた後、同意書を提出して下さい。 ・入院中は、自分の体調を管理していただく為に、私の体調記録を自由に記入してください 					